

震災記念公園 完成

役場新庁舎と復興まちづくりセンターにじいろの間に位置する震災記念公園が完成し、6月18日、式典とオープンイベントが開催されました。

式典では、公園の設計に尽力した風景工房・Tetor共同企業体、整備に尽力した株式会社緑研、モニュメントなどの整備に尽力した有限会社安本重機工業の代表者に、濱田副町長からそれぞれ感謝状を贈呈。関係者による除幕が行われ、モニュメントのお披露目となりました。完成した2023年にちなみ、モニュメントは23本の長さや向き異なるウメの形をした柱でできています。

式典後は、音楽ステージや防災グッズの展示・体験、町内事業者によるワークショップなどが行われました。町内外からキッチンカーが集まった飲食エリアでは、ハワイから駆け付けた^{ムーブフォー・ジャパン} Move4Japanの^{たけやしあつし} 竹林篤さんも出店。ハワイアン焼きそばの売り上げを全額、町に寄附いただきました。

また、完成式典に先立ち同月4日には、町民による芝張りやイス製作も行われ、1歳から97歳までの約50人が参加しました。町花のウメをモチーフにしたイスには、^{フォレック} (株)Forequeから提供された南小国町産の木材と、牛乳を原材料とする人と環境にやさしい塗料を使用。完成したイス20脚は、公園内で誰でも自由に使用することができます。



震災の記憶を忘れることなく思い起こし心を新たにする場所



1



2



3

Interview



Move4Japan
竹林篤さん

Move4Japanは、東日本大震災を機にハワイ、東京でメンバーが集まり、被災地に少しでも多くの笑顔を作ることを目的に支援をしているNPO法人です。熊本地震の後、益城町でも広安小の避難所や安永仮設団地で炊き出しをしました。

広安小では到着した日の昼に焼きそば、夜は野菜多めの炒め物、翌朝はハムエッグを約200人分作りました。私たちが作るのを避難者の皆さんが並んで待っていて、食べておいしいと言ってくれたのを今でも覚えています。

今回は、ハワイから持ってきた麺を使った焼きそばを販売しました。こうしてまた、町の皆さんに食べてもらうことができうれしく思います。

これからも継続的な活動を通じて皆さんに寄り添い、少しでもお役に立つことができればと考えています。

